

Hiroshima Association of Medical Technologists

一般社団法人 広島県臨床検査技師会

ホームページ <http://www.hiroringi.or.jp/>(モバイルサイト <http://mw.hiroringi.or.jp/>)

C O N T E N T S

ページ 項目

ご挨拶 <<新年を迎えて>>

2 新年のご挨拶

レポート << Report >>

- 3 【全国】検査と健康展(広島)<<1>>
- 4 第48回中四国支部医学検査学会
- 5 レッドリボンキャンペーン in 福山
- 6 検査説明・相談のできる講習会アンケート結果
- 8 呉地区レクリエーション(ボーリング大会)

研修会・講習会<< Study >>

- 9 広島県開催 各種研修会の案内
- 10 日臨技中四国支部、他県技師会主催の研修会案内 ほか

ご案内 << Information >>

- 12 求人のご案内 など



平成27年度臨時総会

電磁的方法による
議決権行使サイト

行使サイトへ

<<日臨技>>平成27年度臨時総会 議決権行使のお願い

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会では、平成28年1月23日(土)に臨時総会が開催され、定款の変更について決議されます。

定款変更の議案には、正会員の3分の2以上の議決が必要です。

広島県臨床検査技師会において全会員の議決権行使をお願いしています。

■議決権行使の手順

臨時総会について日臨技から11月下旬に水色の封書が会員自宅あてに送付されています。

「重要 平成27年度臨時総会招集ご通知及び議決権行使書 在中」と記載されています

内容を確認の上、書面(はがき)または電磁的方法にて議決権を行使してください。



電磁的方法は、スマートフォンからでもできます。(QRコードからアクセス可能) 議決権行使のサイトへアクセスして、説明に従って操作してください。

締切：書面 1月22日必着 電磁的方法 1月22日15時まで

(事務局 田中美樹)



新年のご挨拶<<平成 28 年・2016 年>>



新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、皆様にとってどのような 1 年でありましたでしょうか。

振り返ると、火山活動の活発化や、台風 17 号などの影響により各地で記録的な豪雨となり鬼怒川堤防の決壊、広範囲な浸水など大きな災害がありました。社会情勢をみると今後の日本のあり方を問われる安全保障関連法案の成立、TPP の大筋合意、マイナンバー制度がスタートしました。

医療関係では群馬大学病院での腹腔鏡手術の問題や化血研のデータ改竄問題など、医療の信頼を損ねる事柄も起きています。

しかし、ラグビーの W 杯イングランド大会での日本代表の活躍、サッカー J1 でサンフレッチェが優勝と元気になる話題もありました。中でもオンコセルカ症治療薬の開発により大村 智 北里大学特別栄誉教授がノーベル生理学・医学賞を受賞されたことがあります。

当会におきましては、全国「検査と健康展」を中央会場として開催いたしました。森田副会長を中心に実行委員会を組織して企画・運営を行いました。当日は日臨技から宮島会長をはじめ 7 名が参加、ま

一般社団法人広島県臨床検査技師会

会長 水野 誠士

た日本臨床検査専門医会から佐守友博会長、佐藤麻子先生（東京女子医科大学）、横崎典哉先生（広島大学病院）の応援もあり、合わせて 110 名を超えるボランティアの協力を得ることができました。

一般の参加者は講演会が 159 名、検査受検者が 909 名となりました。また同時に広島市民病院にて開催したキッズセミナーにも 23 名の参加をいただき、全体的に高評価を得て当初の目的が達成できたと思っています。ボランティアで参加された皆様にご改めてお礼申し上げます。

また、臨技法改正に伴う「検体採取等厚生労働省指定講習会」がはじまりました。多くの方に受講いただいておりますが、まだ 5 割にも至っておりません。今年も引き続き開催いたしますので、ぜひ受講してください。

今年も引き続き全国「検査と健康展」、「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」並びに「検体採取等厚生労働省指定講習会」を開催してきます。

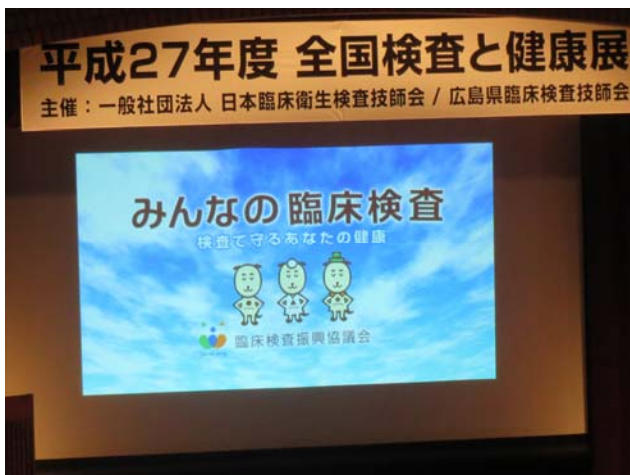
チーム医療の名の下、医療職の業務範囲が変化しています。私達はそれに応じていく必要があります。そうでなければ地域医療を支え、県民の期待と信頼に応えることはできないと考え努力していきます。

皆様方には今年も変わらぬご支援、ご協力を賜りたくお願い申し上げますとともに、皆様方とご家族のご健勝と益々のご繁栄を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

今年もよろしくお願いたします。



【全国】検査と健康展を広島で開催！



平成 27 年 11 月 28 日 (土)、全国「検査と健康展」が広島 YMCA 国際文化センターで開催されました。

水野会長、宮島会長のご挨拶で検査展はスタート。続いて始まった市民公開講演会では、鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座助教の河月 稔先生による「認知症予防 認知症を知ろう、それが予防の第一歩」と題したご講演がありました。講演では、認知症を正しく理解するために、認知症についての疫学から始まり、検査や治療までをとってもわかりやすくお話いただきました。65 歳以上の 4 人に 1 人が認知症と診断されている現状にも驚きでしたし、早期発見の重要性を強調されていました。

講演会場では、市民公開講座の開始時刻 30 分以上も前から続々と来場され、市民の皆さんの健康に対する関心の高さが伺えました。参加された皆さんはとても熱心にメモを取られたり、先生のお話に頷かれたりしながら聞かれていて、あっという間の 1 時間でした。



続いて始まったイベントでは、「健康チェック」と題して、臨床検査技師が行う頸動脈超音波検査、貧血検査、血管年齢測定、禁煙検査、肺年齢検査（肺機能検査）、骨年齢測定（骨密度検査）、血糖検査、物忘れ相談プログラムなどのチェックが無料で受けられます。

どの検査も受検者ですぐいっぱいになり、検査によっては 30 分待ちのところもありました。健康チェックの結果をもらい、検査技師スタッフの皆さんに説明を受けると安心した様子で帰られる皆さんの姿を見る事が出来ました。

物忘れ相談プログラム（認知症スクリーニング検査）を受けられた方は、「まだ大丈夫だったわ。安心したわ。」と話してくれました。肺年齢検査（肺機能検査）では、検査時のスタッフの声かけにビックリされている方もたくさんいて、「あんなに頑張ってるやらないとダメなの？」と驚かされていました。





また、健康相談では実際に医師が個々の相談に対応して下さるコーナーもあり、日頃悩んでいることを医師にしっかり相談できる良い機会のように感じた。



広島市民病院で行われた「臨床検査模擬体験・病院検査見学（キッズセミナー）」では子供たちを対象に、実際の検査室を解放し検査機器の見学や検査の模擬体験をすることが出来ました。参加を希望して来た中学生たちは、まだ臨床検査技師がどんな職業なのかも把握出来ていない様子でしたが、普段目にする事のない測定機器や検査室内をキラキラした目で見て回っている姿が印象的でした。生理検査室では、実際に超音波のプローブを握って心臓を見ることが出来たり、肺機能検査を体験したりしてとても楽しそうでした。また採血の模擬体験、血液検査室では顕微鏡で白血球分類に挑戦したりと、とても良い企画だと感じました。

きっと数年後、臨床検査技師を目指してくれてることと思います。

(広報部 田寺加代子)

第48回 中四国支部医学検査学会レポート

平成27年度 日本臨床衛生検査技師会
中四国支部医学検査学会
 (第48回)

テーマ **NEXT STAGE**
 多様化と進化への挑戦

会期 平成27年11月7日(土)～8日(日)
 会場 米子コンベンションセンター／米子市文化ホール
 学会長 植嶋 輝久

去る平成27年11月7日(土)～8日(日)の2日間、第48回中四国支部医学検査学会が、鳥取

県米子市文化ホール/米子コンベンションセンターにて開催されました。学会のメインテーマは『NEXT STAGE』サブテーマは『多様化と進化への挑戦』でした。会場は、メインとなる米子コンベンションセンターに5会場および展示会場と、米子市文化ホールに2会場で行われ、のべ3,000人を超える参加者となりました。市民公開講座をはじめ、教育講演2演題、日臨技企画セミナー、中高生のための職業紹介、技術セミナー、特別講演、シンポジウム9分野、一般演題240演題と、2日間盛りだくさんの企画でした。

【市民公開講座】

鳥取大学医学部附属病院 次世代高度医療推進センター 教授の植木 賢先生をお迎えして『発明楽（はつめいがく）～日本から世界へ 新しい医療機器の開発と発明教育～』と題してお話していただきました。

【一般演題】

各会場に分かれ、各分野から合計 240 演題のエントリーがありました。明日からの業務に繋がる演題も多く、普段関わることの少ない県外の施設の発表はよい刺激になりました。なかには座席が足りない会場もあるほどで、それぞれ活発な討論が行われており、各分野の熱意が伝わりました。演者は学生から 80 歳代の方までおられ、幅広い年齢の方々が活躍されていたのが印象的でした。

【中高生のための職業紹介】

「臨床検査技師?? どげな事するだ?」と題して中高生とその保護者の方に臨床検査技師を知ってもらおうという企画がありました。会場には顕微鏡で実際に標本を観察したり、疑似採血の体験コーナーがあり、中高生が保護者に見守られながらおそるおそる体験している姿が見られました。山陽女子短期大学臨床検査学科（広島県）と鳥取大学医学部保健学科検査技術科学専攻（鳥取県）による臨床検査技師をめざせる学校の紹介もあり、教員と学生によ

るスクールライフが紹介されていました。

【展示会場】

出展業者は 36 社あり、各社機器や製品が展示されており、来場者はそれぞれ説明を受けたり、日頃疑問に思っていることを質問したりしていました。また、展示会場では 10 つのブースを回ってスタンプを集めると景品が当たるスタンプラリーも実施されていました。ゴールすると鳥取県の名産があたる抽選ができるとあって、多くの人でにぎわっていました。

その他、技術セミナーとして超音波ミニレクチャーや、日臨技企画セミナーとして日本臨床衛生検査技師会 宮島会長によるお話しなどなど…すべてを聴講することはできませんでしたが、各会場活発な討論が行われていました。

7日（土）の夜には米子ワシントンホテルプラザで懇親会が行われました。宮島会長の乾杯の音頭に合わせ、他県の会員とも楽しく談笑する会員の姿が多く見られました。

2日目はあいにくの大雨となりましたが、前日同様に興味深い講演が多数あり大変有意義な2日間でした。来年は高知県にて11月26～27日に開催される予定です。来年も多くの会員が参加されることを期待したいと思います。

（広報部 加藤未来・中村あい）

世界エイズデー『レッドリボンキャンペーン in 福山』開催



11月28日（土）福山駅さんすてにて、レッドリボンキャンペーン in 福山が行われました。今回は、東部地区の施設から9名の会員が参加し、啓発

グッズの配布、無料エイズ検査を行いました。

啓発グッズやチラシは、主に若い世代の方の中心に配布しました。毎年ですが、なかなか受け取ってもらえない事もありましたが、足を止めて話を聞いてくださる方もいらっしゃいました。“エイズ”と聞いてもなかなかピンとこないと思いますが、これをきっかけに興味を持ってもらえると良いかと思います。

無料検査は50人分用意していましたが、市の広報誌やチラシを見たという方も多く、47名の検査を行いました。これは、今までエイズキャンペーンを行った中でもベスト3に入るそうです。特に今回は、10代・20代の若い方が友達と一緒に検査を受けるというのが多かったようです。

検査結果を待っている間に掲示してあるポスターや冊子を見て友達同士で色々と話している声も聞こえてくることもありました。今回、初めて検査を受けた方がほとんどですが、エイズ検査は1度の採血で簡単に出来るという事を知ってもらい、またエイズについて何となくでも考えるきっかけになればと思います

私たちも、検査室を飛び出して他の施設の検査技師と一緒にチラシを配ったり検査をしたり、日々の業務では体験出来ない事を体験することが出来ました。

来年は、皆さんも一緒に参加してみませんか？

(広報部 安保裕子)

『レッドリボンキャンペーン in 福山』に参加して…

福山医療センター豊福です。

私は今回初めて HIV の啓発予防キャンペーンに参加させて頂きました。午前の部に参加させて頂き、福山駅さんすて内でHIV啓発予防のチラシ配りやHIVの簡易検査などを検査技師5名で行いました。

私は主に HIV の簡易検査を担当し、検体の処理や判定、結果記入票への記入などさせて頂きました。午前中で人通りもあまり多くなかったのにも関わらず、多くの方が関心を持って下さり、積極的に検査

を受けて下さっていた印象でした。簡易検査は、手技自体はあまり難しいものではありませんでしたが、判定は誤りがあってはいけないうので必ずダブルチェックをし、確認して記入するよう心掛けました。

また啓発予防のチラシ配りには参加出来ませんが、足を止めて熱心に聞いて下さる方が多くいたそうです。

今回の HIV の啓発予防キャンペーンに参加させて頂いて、検査を受けて下さる方が思ったより多く、関心の高さに驚きました。また、このようなキャンペーンがあれば参加したいと思います。ありがとうございました。



検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会 in 福山

■アンケート集計結果の報告

広島市立安佐市民病院 中島 静

10月24～25日に開催された平成27年度日臨技・広臨技主催検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会の受講者アンケートの集計結果を報告いたします

この講習会は会員の1割の受講修了者を目標に3年間限定の日臨技・各都道府県臨技主催の事業です。広臨技では2回の講習会でその目標人数を到達するほどの会員の方に受講していただきました。来年度は広島地区での開催を予定しています。

日程や内容等が決まり次第、速報やホームページ等にて会員の皆様にお知らせいたします。

1) 講習を受けてどうでしたか？

よかった	よくなかった	どちらでもない	未記入
55	0	0	6

2) 受講料はどうでしたか？

妥当	高い	安い	未記入
48	8	0	5

3) ビデオ講義形式はどうでしたか？

よかった	よくなかった	わからない	未記入
33	8	14	6

4) ロールプレイ体験はどうでしたか？

よかった	よくなかった	わからない	未記入
54	0	1	6

5) 講義内容別の評価を5段階でお願いします。

	とてもよかった	よかった	普通	ものたりなかった	よくなかった	未記入
取り組む意義 (ビデオ)	10	31	19	0	0	1
病院管理者の立場から	26	27	7	0	0	1
看護師の患者接遇	30	23	7	0	0	1
実践から学ぶ (ビデオ)	11	16	25	6	1	2
患者心理	29	24	7	0	1	0
接遇の基本	37	18	5	1	0	0
検査説明・相談の模擬演習	40	17	4	0	0	0
検査説明の実際	37	18	6	0	0	0
R-CPC	32	21	1	0	0	7

6) 講習会の感想、意見、要望

- 会場も広く、非常に気持ちよく講習を受けることができました。ビデオ講義はやはりもの足りなさを感じました。
- 接遇について学ぶ内容が全体的に多いと思いました。接遇は病院内でも学ぶことが多いので、検査説明やR-CPCのことをもっとやってほしかったです。
- かなり接遇の勉強になりました。とてもいい講習会だったので、もっと参加できて、話を聞くことができたら、検査技師のレベルの向上につながると思いました。(全員の講習は難しいのでしょうか。)
- ロールプレイ、接遇で病院での実務に役立つ例があり、わかりやすかったです。
- 日常で検査している分野でもロールプレイで検査説明するのは難しかったです。
- 他病院の方とも交流でき、またグループワークで色々な人と意見交換ができてよかった。講義中に実際の事例やその対処などの話が聞けてよかった。

- 聞いているときはなるほどと思っても、なかなか実践するのは難しそうでした。他院での状況など少し知ることができてよかったです。
- 「検査説明模擬演習」の講演が、実際の相談内容やトラブル、準備期間、相談件数などを知ることができてとても勉強になり、その行動力に感心しました。

7) 今後検査説明ができそうですか？

できそう	できない	まだわからない	未記入
6	2	49	4

8) 検査説明しうる分野

糖尿病外来	21
SMBG	7
健診全般	28
生理全般	21
検査の多い診療科の患者へ	5
検査の少ない診療科の患者へ	11

9) 検査説明のための課題は？

- 検査室の人員の確保。病院（臨床）のニーズの有無の確認
- 検査全般の結果がよめるようにしなければいけないと思った。患者への接遇、言葉選びが難しそう
- 病院での認証と検査知識、説明スキルの向上。主治医とのコミュニケーションでどこまで言っているのか、の境目を決めること
- 当センターで実施するのであればドックの検査説明であると考え。そのためどの程度まで説明が可能か、又どのタイミングで実施するのがベストか検討する必要がある

- 医師とのコミュニケーション、信頼関係を築けるか。技師の能力の底上げ
- 検査結果をよむ知識。担当以外のことをどう伝えたらいいのか、人員不足や時間をとれるかなど
- 患者の情報を知らなければ、検査説明は難しい。どこまで説明してよいか不安。知識も必要になるので
- 受診者の方に安心して説明できるように知識を増やすこと

〈〈呉地区レクレーション〉〉 ボーリング大会を終えて

富田 亜美（済生会呉病院）



待ちに待った呉地区のボウリング大会が 11 月 27 日（金）に呉マリンボウルにて行われました。ボウリングはあまり得意でない私ですが、沢山の賞品や軽食のハンバーガーも準備されるという事でわくわくしながら初参加しました。

受付後すぐにハンバーガーで腹ごしらえをし、お腹の調子も整ったところで、いよいよ開会式スタート。呉地区理事 有谿俊一技師のあいさつから始まり、始球式は中国労災病院 上林寛司技師長の投球により、歓声に包まれたボウリング大会がスタートしました。

各レーンはもちろんの事、レーンを超えてハイタッチをし、とても和気藹々とした雰囲気でした。今

年の優勝は、呉医療センター 西村俊直技師（302 点）です。一球一球考えながらの投球、とても素晴らしかったです。準優勝は、中国労災病院 上林寛司技師長（300 点）。その差は、わずか 2 点差の大接戦でした。3 位は、呉医療センター 田中美帆技師（296 点）です。田中技師はいつも安定した投球で、毎年 5 本の指に入る腕前だそうです。女性ながらも大変素晴らしいスコアでした。

そして、団体賞は今年も済生会呉病院が頂くことが出来ました。2 位の中国労災病院との差は、なんと 2.1 ピン差。ギリギリでしたが、2 年連覇の快挙達成です。この勢いのまま、来年も 3 連覇目指して頑張ります。このほか、団体賞、飛び賞、ブービー

賞の表彰もあり、最後の最後まで大変盛り上がりま
した。入賞された皆さん、おめでとうございます。
参加された皆さん、お疲れ様でした。今回初参加で

したが、皆さんとの交流も深めることができ、とて
もよかったと思います。来年も皆さん、是非ご参加
下さい。

各表彰は、下記の通りです。(HDCP：女性は10点/G)

★★

〈個人賞〉

優勝 西村 俊直技師 (呉医療センター) 302 (1G：154 2G：148)

準優勝 上林 寛司技師長 (中国労災病院) 300 (1G：153 2G：147)

3位 田中 美帆技師 (呉医療センター) 296 (1G：167 2G：129)

ブービー賞 竹平 歩美技師 (呉共済病院)

〈団体賞〉 済生会呉病院

★★

研修会のご案内

輸血研修会

- 日時：平成28年1月9日(土) 14:00～17:00
 - 場所：県立広島病院 新病棟(緩和ケア病棟)
2階 総合研修室
 - 内容：1. オモチとウラが一致しません！
判定保留のままでもいいの？
呉共済病院 荒木康晴 技師
 - 2. 亜型編
広島赤十字・原爆病院 松島由加里 技師
 - 3. 同定不可抗体に遭遇！！
広島市立安佐市民病院 岡本 潤 技師
 - 4. AIHA 編
広島大学病院 矢内綾佳 技師
- 問合せ先： 広島市衛生研究所 吉森雅弘
TEL 082-277-6999
E-mail yoshimori-m@city.hiroshima.lg.jp

生理機能検査部門研修会

- 日時：平成27年1月23日(土) 14:00～16:00
- 場所：広島市立広島市民病院 10階 講義室
- 演題：「腹部超音波検査の基礎」
立三次中央病院診療技術部検査科 箕岡 博 技師
「腹部超音波ライブデモ」
市立三次中央病院診療技術部検査科 竹田裕美技師
県立広島病院 臨床研究検査科 鳥本愛弓 技師
- お問い合わせ先：
県立広島病院 臨床研究検査科 難波浄美

広島県合同輸血療法研修会

- 日時：平成28年2月6日(土) 15時～18時
(開場 14時30分)
- 場所：KKRホテル広島 1階 孔雀
- 参加対象者：医師、薬剤師、看護師及び
臨床検査技師 等
- 定員：150名程度
(※先着順。定員になり次第、締め切ります。)
- 主催：広島県合同輸血療法委員会
(事務局：広島県、広島県赤十字血液センター)
- 参加費：無料
- プログラム
- 1 事例発表「輸血の副作用」
possible TRALI 症例について
国立病院機構呉医療センター輸血療法委員会委員長
高蓋寿朗 先生
遅発性溶血性副作用について
庄原赤十字病院医療技術部検査技術課長
佐藤知義 先生
- 2 報告
「輸血療法に関するアンケート」結果報告等
広島大学大学院医歯薬保健学研究院教授
田中純子 先生
「輸血前後の感染症検査の手順書」の作成状況等
広島県合同輸血療法委員会副委員長
藤井輝久 先生

3 特別講演

「知っておきたい輸血の副作用と対策」

山口大学医学部附属病院 輸血部 准教授
藤井康彦 先生

※参加申し込み、詳細案内は広臨技ホームページを
ご確認ください。

血液検査研修会

— 講義と鏡検実習（骨髓編） —

■日時：平成28年2月13日（土）14時から18時

■場所：広島大学医学部基礎講義棟2階形態実習室

■内 容：

講義1「白血病について（仮）」

広島大学原爆放射線医科学研究所 大島久美 先生
鏡検実習・症例解説

広島大学病院 山中 遥 技師

広島赤十字・原爆病院 川崎万里子 技師

福山市民病院 松岡里佳 技師

■問合せ先：広島市立安佐市民病院 臨床検査部

中島 静 TEL (082) 815-5211

日臨技中四国支部主催の研修会

※詳細は広臨技ホームページをご確認ください。URL: <http://www.hiroringi.or.jp>

平成27年度 日臨技中国四国支部臨床血液部門研修会

■テーマ 「血液検査の標準化」

■内 容 「血液形態検査の標準化」

「血液凝固検査の標準化」

「検査血液分野の国際標準化」

「共用基準範囲の設定とその普及」

■日 時 平成28年1月24日（日）10:00～15:30

■場 所 川崎医療短期大学体育館 講義室1（岡山県倉敷市松島316）

■定 員 100名

■受講料 3,000円

■申し込み〆切り 平成28年1月10日

平成27年度 日臨技中四国支部生理部門研修会

■テーマ 「コンタクトも落ちる、目からウロコの虚血性疾患（心臓・下肢）」

■内 容 『虚血心疾患と不整脈（仮）』

『虚血と心エコー（仮）』

『ABI（仮）』

『重症虚血肢血管エコー（仮）』

■日 時 平成28年3月12日（土）10:00～16:00

■場 所 山口県総合保健会館第1研修室（山口県山口市吉敷下東3丁目1番1号）

■定 員 120名

■受講料 3,000円

■参加申し込み受付期間 平成27年11月1日（日）～12月31日（木）

他県技師会主催の研修会

※詳細は広臨技ホームページをご確認ください。URL: <http://www.hiroringi.or.jp>

香川県臨床検査技師会研修会 平成27年度 臨床化学・免疫血清検査研修班 合同研修会

- 日 時：平成28年1月24日（日）8:40～16:00
- 場 所：香川大学医学部附属病院 臨床講義棟 2階講義室
- 参加費：3,000円
- 申し込み：所定の用紙に記入してFAXまたは郵送にて申し込み（詳細はホームページへ）
- 申し込み期限：平成28年1月12日（火）必着
- 内 容「糖尿病と検査」
 - 「糖尿病と肝疾患 ～NAFLD/NASHを中心に～」
 - 「糖尿病と神経障害」
 - 「糖尿病と腎機能障害」
 - 「透析予防管理料の取り組み」
 - 「活動が広がる糖尿病療養指導」
 - 「糖尿病と脂質代謝異常」
 - 「甲状腺機能異常と糖尿病」
 - 「HbA1c 検査 標準化の経緯と今後の展望」

(一社) 島根県臨床検査技師会 一般検査研究班研修会

- 日 時：平成28年年2月13日(土) 午後2時00分～ 午後5時25分（受付は午後13時30分開始）
- 場 所：島根県立中央病院2F大研修室 島根県出雲市姫原4-1-1
- 募集人数：100名程度
- 参加費：500円（臨床検査技師の非会員 3,000円、関連学会・団体の会員 500円、
上記以外の一般参加者 1,000円）
- 申込み〆切 平成28年2月5日（土）
- 内 容：髄液検査技術教本の改訂点について
新規尿中バイオマーカーL-FABPの腎疾患における有用性
尿路上皮細胞の見方について

(一社) 島根県臨床検査技師会 遺伝子染色体・臨床微生物研究班合同研修会

- 日 時：平成28年年2月13日(土) 午後2時00分～ 午後4時30分
- 場 所：島根大学附属病院外来中央診療棟2階検査部カンファレンスルーム（島根県出雲市塩冶町89-1）
- 募集人数：30名
- 参加費：500円（臨床検査技師の非会員 3,000円、関連学会・団体の会員 500円、
上記以外の一般参加者 1,000円）
- 申込み〆切 平成28年2月1日
- 内 容：抗酸菌と真菌の検査についての最新情報
『最新の抗酸菌検査について』～遺伝子検査を中心に～
『深在性真菌症検査』～βDグルカンについて～



求人のご案内（平成27年12月8日現在）

受付 No	受付日	施設名	雇用形態	雇用期間	募集業務内容	その他・勤務時間など
291	12月7日	広島通信病院	臨時職員	H27年12月～	臨床検査業務 心エコー経験者	勤務時間 8:30～17:15
290	12月2日	高山内科クリニック	正社員	随時	血液検査、心電図、看護業務補助 糖尿病、生活習慣病の指導	シフト制
289	12月2日	ゆかわ脳神経外科クリニック	正社員	随時	MR I・頸部エコー 最低限のパソコン操作ができること	勤務時間 8:30～12:30 勤務時間 14:30～18:30
288	11月20日	日比野病院	正社員	H28年2月～	臨床検査業務全般 オンコールに対応可能な方	勤務時間 8:30～17:00
287	11月4日	広島厚生病院	正社員 パート	随時	臨床検査業務	勤務時間 9:00～18:00 パート応相談
286	10月20日	広島県環境保健協会	正職員	H28年4月	臨床検査	勤務時間 8:30～17:30
285	10月20日	吉島病院	臨時職員	随時	臨床検査全般	勤務時間 8:30～17:15
284	9月28日	放射線影響研究所	パート	随時	検査業務	勤務時間 8:30～17:00
283	8月10日	広島HARTクリニック	パート	随時	検査業務 看護師業務補助（採血）	院内雑務 勤務時間 8:30～12:00
282	8月10日	県立広島病院	パート	H27年8月～	臨床検査業務	勤務時間 8:30～15:30
281	8月1日	廿日市記念病院	パート	H27年8月～	臨床検査業務全般	勤務時間 8:30～17:30
280	8月1日	五日市記念病院	パート	H27年8月～	臨床検査業務全般 心エコー経験者歓迎	勤務時間 8:30～17:30
279	7月13日	吉田総合病院	臨時職員	随時	病理検査	病理業務経験者・ 細胞検査士歓迎 勤務時間 8:30～17:00
278	6月26日	三原城町病院	正社員	随時	臨床検査業務全般 採血検査及びエコーの経験	勤務時間 8:30～17:00
277	6月1日	太田川病院	正社員	随時	臨床検査業務	8:30～18:00（シフト制）
276	6月1日	松岡病院	正社員	随時	臨床検査業務	(1) 8:15～17:15 (2) 9:15～18:15



広報部連絡・専用 E-Mail <koho@hiroringi.or.jp >

速報原稿の送付、広報部へのご意見等をお願いします。モバイル端末からのメール送信も可能です。
(次号速報の原稿〆切りは、1月8日です)

